

平成29年度 事務事業評価シート

事務事業名	林間学園				所管	教育委員会 学務課		
	行政計画	事業NO.	—	計画事業名 (行政計画外事業)	事業の開始・終了年度			
事務事業の概要	長期総合計画体系	[基本目標]			[事業開始] 昭和62年度			
		[小 柱]			[終了予定] - 年度			
		[施 策]						
	根拠法令等	その他	[法令等名]	なし				
	事業対象	区立中学校全生徒(希望校の希望者)						
	事業目的	異学年集団での生活体験をとおして相互の交流を図り、友情をはぐみながら心身を鍛える。						
	事業内容	事業内容: 長野県霧ヶ峰高原及びその周辺地における部活動 実施時期: 夏季休業期間 実施期間: 3泊4日 宿泊施設: 台東区立少年自然の家「霧ヶ峰学園」						
委託の有無	一部委託	委託内容	看護業務委託					
補助金の有無	なし							
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (31年度)	26年度	27年度	28年度	
	活動指標	参加学校数	校	7	7	7	7	
		参加生徒数	人	674	674	685	665	
	決算額 (単位: 千円)				436	462	453	
	事務事業コスト (単位: 千円)	人にかかるコスト (人件費など)			1,275	802	981	
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)			436	463	453	
		その他のコスト (扶助費・補助費など)			0	0	0	
		総経費			1,711	1,265	1,434	
	財源項目 (単位: 千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)			0	0	0	
		その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)			0	0	0	
一般財源 (区負担額)			1,711	1,265	1,434			
前回評価から改善した事項	実施要綱やバス借上げ、看護業務委託の仕様書を見直し、事業の効率化及び円滑化を図った。							
評価の視点	評価	評価の理由						
	必要性	3	集団生活を通じて、自主性・協調性などを育み、個々の成長を図る教育活動として必要である。					
	効率性	3	バス借上げや、看護業務委託の契約を他事業と一括で行う等、事業コストの効率化を図っている。					
	手段の適切性	3	生徒が安心して参加できるように、関係機関との調整、教員実地踏査などを十分に行い、安全な運用に努めている。					
	目的達成度	3	全校が実施し、異学年での交流や心身を鍛えることができた。					
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)				評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		
生徒の健全な育成に必要な教育事業であり、引き続き実施していく。					維持			